



口内炎には、原因の特定できないものから、細菌やウイルスの感染によるもの、自己免疫疾患によるものまで、多様なものがあります。

口内炎で最も多いのは「アフタ」。丸い灰白色の偽膜で覆われた潰瘍ができ、周囲が赤くなり痛みます。一カ所だけだったり、散らばってできたりしますが、十日ほどで自然に治ります。自己免疫疾患の「ベーチェット病」でも、口内症状とし

③③ 口内炎(歯科口腔外科)

てアフタがみられるので注意が必要です。

ヘルペスウイルス感染による口内炎は、口内全体にアフタができ、痛みが強い場合、食事が困難になることもあります。治療には抗ウイルス薬を使います。


免疫力の低下などでカンジタというカビが増える「口腔カンジダ症」は、粘膜が痛み、ガーゼでぬぐうと取れる白苔がみられます。抗真菌薬で治ります。レース状の白斑ができる「口腔扁平苔



さまざまな症状がある口内炎を治療する歯科口腔外科の窓口＝名古屋市中区の中日病院で

感染、疾患、多様な原因

「口腔カンジダ症」は痛みを伴う難治性の病気。原因は不明で根本的な治療方法はありません。また、口腔がんの初期は、口内炎と同様に粘膜の潰瘍がみられるため、注意が必要です。せんが、症状が強い場合、ステロイドを含む軟膏を塗布します。(新美敦歯科口腔外科部 長・談)

 中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。☎ 中日病院＝052(961)2491